



## 特別講演会 ～エチオピアの風を感じる集い～

日本国際飢餓対策機構の元海外駐在スタッフ：森田哲也による世界最貧国エチオピアでの5年間における出会い・感動のお話、そして、TVでおなじみになった、世界で初めての「あいのり学校エチオピア校」設立に携わった時の秘話もご紹介！

・男女7人がワンボックスカー「ラブワゴン」に乗って、世界中を無期限で恋愛しながら旅をするというフジテレビの人気バラエティー番組「あいのり」(毎週月曜午後11時半放映)。ラブワゴンがアフリカ大陸を走り始めてから企画が「あいのり募金」。これはメンバーがアフリカの飢餓や貧困の現状を目の当たりにしてショックを受け、番組として何か出来ることはないかと設置され、視聴者に向けて募金を呼びかけたもの。その集まった募金を使って、世界で最初の「あいのり学校」が東アフリカのエチオピアで完成。この建設に携わった **NGO、日本国際飢餓対策機構の森田哲也・元エチオピア駐在スタッフ**が、この度、任期を終え、帰国し「あいのり学校」完成までの舞台裏と苦勞、そしてそこに生きる希望溢れるエチオピアの人々との出会い、感動について報告する。

<略歴> 森田哲也

埼玉県出身。自由学園最高学部(経済専攻)卒業後、デンマーク民間援助団体 Humana/DAPP に勤務。

1997年：ECHO(Educational Concern for Hunger Organization、米フロリダ州)にて、熱帯地域における農業の短期インターン。

同年：日本国際飢餓対策機構より FHI ニカラグア(中米)に派遣。現地 NGO<Central American Mission> 直属の職業訓練センターにて、有機農業による野菜栽培、環境・土壌保全プログラムに従事。ハリケーン災害時の緊急援助。

2001年：FHI エチオピアにプロジェクトコーディネーターとして派遣。メタロビ農村自立開発プロジェクト、オーデイト農業復興プロジェクト、ズワイ緊急水支援プロジェクト、サンガ農村開発プロジェクト、それぞれにて、貧困地域の自立開発プログラムのコーディネート。

2006年3月、エチオピアでの約5年間の任期を終了し、日本に帰国。現在に至る。



▲森田哲也

**開催日：2006年7/17日(月・祝日)**

・開場 13時 13時30分開演～15時30分終了

・会場：タチヒアンノビル 3階 (新宿駅より徒歩10分)  
東京都新宿区西新宿 3-2-2

・内容：森田哲也によるエチオピアでの活動報告

・対象：小さいお子様から大人まで全ての方に聞いて頂きたい内容です。  
一人でも多くの方のご参加をお待ちしております！

・参加費：無料

・会場の地図や、その他詳細、森田哲也に関する情報、「あいのり学校」については  
こちらの専用ホームページへアクセスください。 [www.t-morita.com](http://www.t-morita.com)

・お問合せ：森田順子 080-5523-0555  
岩岡謙治 090-1458-6684